

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
1stQ & 2ndQ	1 年	1 単位	選択
担当教員			
牟田美信・藤原由衣子・小嶋栄子・イゼウ			

講義概要	グローバルに活躍する人材を目指すための第一歩。異文化交流を通して、他文化や価値観の違いを知り、また自国文化についての理解を深める。グループワークを通じたプロジェクト型の授業となるため、その中でコミュニケーション力を磨き、協調性を培い、責任感を育てる。プレゼン作成等もあるので、調査・まとめ力も鍛えたい。グループ全員がそれぞれの立場からそれぞれの特徴を活かしコミットすることに意義がある。共に学ぶ日本人・留学生が協働して、学科行事に関連したプロジェクトにグループワークで取組み、プレゼンテーション等の作成・発表を実施。5つの到達目標達成を目指す。 1) ハウステンボス宿泊研修 2) 異文化交流パーティー		
授業計画	1	Introduction (4/14) プロジェクト?グループ紹介ビデオ作成：グループ分け→グループ内で自己紹介：メンバー紹介ビデオ作成 (各チーム3～4分) *日本・アメリカ・中国・台湾・韓国・ベトナム・ミャンマー ??評価のポイント、全員が参加すること。	
	2	予習&復習：なし グループ別自己紹介ビデオ作成① (4/21) プロジェクト?グループ紹介ビデオ作成 (各チーム3～4分) *形式自由、他の人にわかりやすく、ユニークなもの；インタビュー形式；他己紹介形式	
	4	予習&復習：それぞれのグループで作業を進行させること グループ別自己紹介ビデオ作成② (4/28) 「プロジェクト?グループ紹介ビデオ作成」のプレゼンテーションとピア・教員評価	
	5	予習&復習：それぞれのグループで作業を進行させること グループ別異文化CMナレーション (5/12) プロジェクト?異文化CMナレーション *YoutubeでCMを選び、ナレーションをグループメンバーで手分けして準備、練習、吹替え。	
	6	予習&復習：なし グループ別異文化CMナレーション (5/19) プロジェクト?	
	7	予習&復習：それぞれのグループで作業を進行させること プロジェクト?の発表と評価 (5/26) プロジェクト?の発表と評価	
	8	予習&復習：それぞれのグループで作業を進行させること HTB宿泊研修準備 (6/2) プロジェクト?HTB宿泊研修準備 (動画作成計画、歌、ダンスの話し、準備)	
	9	予習&復習：それぞれのグループで作業を進行させること プロジェクト?HTB宿泊研修6/8&6/9 ハウステンボス・ローレライ宿泊研修	
	10	園内で紹介ビデオ作成 午後にプレゼンテーション	
	11	予習&復習：なし ミニ言語&文化紹介講座作成 (6/13) プロジェクト?20分ミニ言語&文化紹介講座作成	
	12	ミニ言語&文化紹介講座作成 (6/20) プロジェクト?20分ミニ言語&文化紹介講座作成	
	13	ミニ言語&文化紹介講座実践 (6/27) プロジェクト?発表会 1	
	14	ミニ言語&文化紹介講座実践 (7/4) プロジェクト?発表会 2	
	15	異文化交流パーティー準備 (7/11) プロジェクト?異文化交流パーティー準備 1「国別に出し物を準備」(米、韓国、台湾、ベトナム、ミャンマー) 日本人は、各国のメンバーに入り、歌・ダンスに参加し、「お客さんにわかる(お土産)のハンドアウト(その国の紹介、歌・ダンスの紹介)」を作成する。	

	14 異文化交流パーティ③ (7/18) プロジェクト?異文化交流パーティー準備 7/22 (土) 異文化交流パーティー 15 授業についての振り返り (7/25) 「異文化理解演習」での取り組みについて振り返り グループディスカッション 振り返っての感想、次年度へのアドバイス執筆 ループリック評価による自己評価 授業評価実施
授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	① 日本人と留学生の合同授業で多様な文化や価値観の違いを知り、理解し、自分なりに受容できるようになる。 ② 異文化間交流の中で自国の文化の特性を再認識し、見直し、交流の際の助力とすることができる。 ③ グループワークを通してコミュニケーション能力・リーダーシップ・責任感・協調性を醸成することができる。 ④ プレゼン作成、発表を通し調査・まとめ・発表能力をつけることができる。 ⑤ グループのメンバー一人一人が積極的に行事に参加、プロジェクトに取り組み、必ず自らの役割を果たすことができる。 グループワークでの成果物（パワポ、ポスターなど）、発表内容、授業や諸行事への積極的な関わりで評価します。ループリック評価も取り入れます。 課題40%、授業、グループワークへの積極的な参加30%、プレゼンテーション30%
教科書・参考書	特になし
履修条件	
履修上の注意	グループプロジェクトを実施するが、グループメンバー全員が積極的に活動に参加すること。
オフィスアワー	月曜日 1 限 (9 : 10～10 : 40) は研究室にいます。
備考・メッセージ	母語が異なるメンバーによるプロジェクトになるため、コミュニケーションが難しい時がある。その場合、辞書などを上手に使うなど、工夫してプロジェクトを完成すること。